

大和北道路（京奈道路～西名阪道）の検討状況（計画諸元等一覧表）

参考資料 - 1

・検討エリア ・ルート構造の 考え方		西側エリア			中央エリア			中央エリア	東側エリア	整備しない場合の 対策案	
		部分地下構造案		全区間高架 構造案	部分地下構造案		全区間高架 構造案	部分地下構造案	-	立体交差改良案	
		奈良IC無	奈良IC有								
		すでに都市計画決定済みの「大和中央道」を活用したルート		すでに都市計画決定済みの「大和中央道」を活用したルート	国道24号奈良ハイパスを活用したルート	佐保川の空間を活用したルート	すでに都市計画決定済みの「西九条佐保線」を活用したルート	国道24号奈良ハイパスを活用したルート	奈良市中心市街地を地下トンネルで通過するルート	世界遺産「春日山原始林」の東側を迂回する山岳トンネルを活用したルート	国道24号の主要渋滞箇所を立体交差する案 ・法華寺東交差点 ・柏木町交差点 ・西九条南交差点
・計画諸元等											
設計速度		V= 8 0 km/h								V= 6 0 km/h	
車 線 数		4 車線								立体部：4 車（片側 2 車） 平面部：2 車（片側 1 車） 立体交差部以外：4 車	
延 長		約15km		約13km	約12km		約13km	約13km	約19km	約13km （現在の国道24号奈良ハイパスの延長）	
地域別通過延長	DID地区通過延長	通過しない		約6km	約1km	約1.5km		約5km	約0.5km	0km	約2km
	住居系用途地域通過延長	約1km		約6.5km	約1km		約3km	約1.5km	約1km	約0.5km	
	うち、住居専用地域通過延長	通過しない		約1km	通過しない		通過しない	約0.5km	通過しない	通過しない	
世界遺産との離隔 （世界遺産名）		約0.5km （平城宮跡）		約0.5km （平城宮跡）	約0.5km （平城宮跡）	約1km （平城宮跡）	近接 （平城宮跡）	約1km(平城宮跡) 近接 （興福寺・元興寺）	近接 （春日山原始林）	近接（現況と同じ） （平城宮跡）	
世界遺産の緩衝地帯の通過延長 （通過する道路構造）		約2km （地下構造）		約2km、平城宮跡の松林苑を通過 （高架構造）	約1.5km （地下構造）		約2km （高架構造）	通過しない	約5km(地下構造) 約2km(高架構造)	約2km （平面構造＋高架構造）	

- ・延長は、すべて0.5km単位で表示
- 1 地域別通過延長で、地下構造で通過する延長は除外、 2 世界遺産との離隔で、0.5km未満場合は「近接」と表示
- ・DID地区（人口集中地区）とは、市町村の区域内で人口密度の高い(約4,000人/km²以上)調査区がたがいに隣接して、その人口が5,000人以上となる地域
- ・住居系用途地域とは、都市計画法第8条第1項第1号に規定する用途地域のうち、第一種、第二種住居専用地域、住居地域及び準住居地域をさす。
- ・住居専用地域とは、都市計画法第8条第1項第1号に規定する用途地域のうち、第一種、第二種住居専用地域をさす。
- ・世界遺産の緩衝地帯とは、遺産の周辺環境を直接保護するための区域
- ・平城宮跡の松林苑とは、平城宮の後苑として、宮と一体であった。ここは農園として天皇などの食膳に上る果樹や蔬菜、薬草類などを栽培すると同時に、3月3日や5月5日、7月7日など、今でも馴染み深い年中行事（節日）の場であった。

N
4

